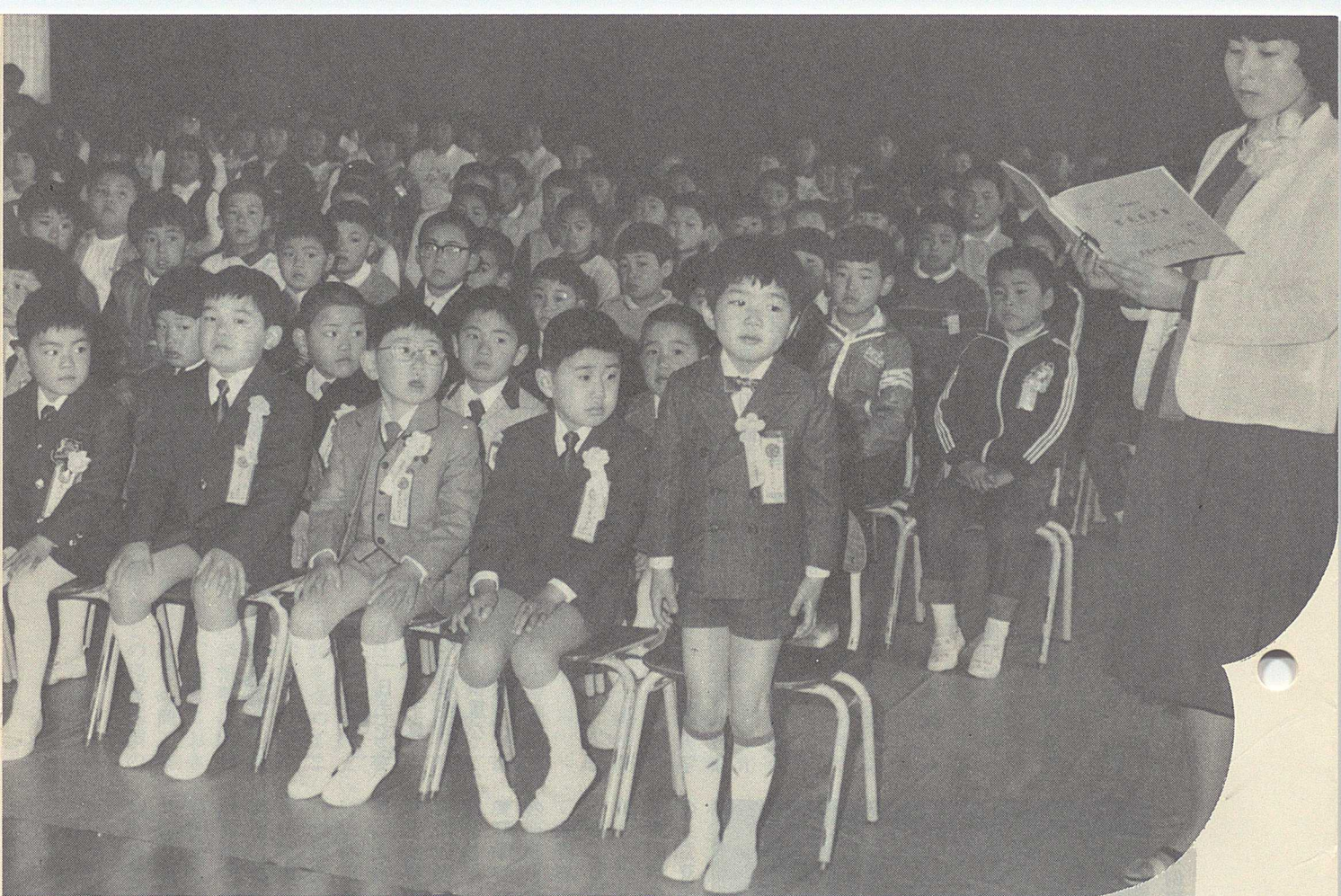




町内各小学校の入学式が4月6日一せいに行われました。玉川小学校でも午前10時から体育館で式が始まり、38人の新しい一年生が誕生しました。担任の先生から一人ひとり名前を呼ばれ、新入生たちは緊張しながら起立し、学校生活のスタートをきりました。

入学式

広報
◎

たまつくり

主な内容

第一回定例議会	2
新年度のしごとはじめに	3
昭和58年度の町政	4～7
町の話	8～10
商工会だより・求人情報	11
お知らせ	12～13
くらしの豆知識、出産・死亡	14

83/4

第273号

昭和58年4月15日

(毎月1回発行)

昭和58年度予算案などを可決

ことし最初の定例議会が、三月七日から十一日までの五日間開かれました。今回の定例会は、通常「予算議会」と呼ばれるように昭和五十八年度の町一般会計並びに特別会計予算を決める重要な定例会で、慎重な審議が行われました。提出された十五議案は、すべて原案どおり可決されました。次に内容をご紹介します。

- ▼町税条例の一部を改正
督促手数料が督促状一通につき「二十円」が「五十円」に、また原動機付自転車及び小型特殊自動車の標識を故意にき損や亡失したときの弁償金が「百円」から「二百円」に、それぞれ改められました。
- ▼町手数料徴収条例の一部を改正
「印鑑に関する証明」など、町の証明の手数料が「百円」から「五十円」になりました。
- ▼町立幼稚園設置条例の一部を改正
羽生幼稚園舎が完成したことにより、住所がいまままでの
- ▼町立公民館使用料条例の一部を改正
玉造町中央公民館の使用料の一部が改められたものです。
- ▼町立幼稚園授業料等徴収条例の一部を改正
園児一人につき、入園料が「二十円」から「二千五百円」に、授業料が「二十円」から「二千五百円」に、それぞれ改められました。
- ▼町立小学校より「玉造町大字羽生七二〇番地」にかわりました。



定例議会の審議風景

- に。また新たに、第二宿泊室が「五百円」、第二集会所が「五百円」、大ホールが「結婚式等の使用」が「六千円」と定められました。
- ▼八木地区学習等供用施設の設置及び管理に関する条例
八木地区学習等供用施設が「大字八木三二八番地の二」に完成したこと、新たに設置及び管理に関する条例をもうけたものです。
- ▼町保健センター使用料条例の一部を改正
入所料が他町村「千五百円」から「二千円」に、自町「千円」から「二千円」に、助産料が「七千円」から「十千円」に、そのうち双生児加算「三千円」が「四千円」に、保育器使用料「五十円」が「百円」に、それぞれ改められました。
- ▼町簡易水道給水条例の一部を改正
給水条例のうち「専用給水装置」「共同給水装置」「メータ使用料」の料金が、それぞれ改められました。
- ▼昭和五十七年度町一般会計の補正予算
歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ六千七百七十二万六千円を減額して、歳入歳出予算の総額が、それぞれ二十八億九千八百八十四万八千円となりました。
- 歳出の主な内容は次のとおりです。
 - 議会費に十万円増。議長交際費です。
 - 総務費に八十万七千円増。死亡給与金など一般管理費の増額と企画費の減額等です。
 - 民生費に六十一万二千円増。児童措置費の増などによるものです。
 - 農林水産業費より五千五百六十七万一千円の減。農業構造改善事業費、農村総合整備事業、農道新設改良費の減額が主なものです。
 - 商工費より百二十一万五千円の減。補助金の減によるものです。
- 土木費に四百五十万円増。玉造一七四号線改良工事及び用地代などです。
- 教育費より八百十九万五千円減。主に小学校機能復旧事業費の減額によるものです。
- 公債費より八百万円減。償還金・利子及び割引料の減によるもの。
- 災害復旧費より六十六万四千円減。
- ▼昭和五十七年度町国民健康保険事業特別会計の補正予算
歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ四百五十五万五千円を減額して、歳入歳出予算の総額がそれぞれ六億七千二百六十六万四千円となりました。
- 歳出の主な内わけは保険給付費に四百五十五万五千円、高額療養費です。
- ▼昭和五十八年度町一般会計予算（内容六ページ掲載）
- ▼昭和五十八年度町国民健康保険事業特別会計予算（内容七ページ掲載）
- ▼昭和五十八年度町老人保健特別会計予算（内容七ページ掲載）
- ▼昭和五十八年度町簡易水道事業特別会計予算（内容七ページ掲載）
- ▼昭和五十八年度町土地改良事業特別会計予算（内容七ページ掲載）

新年度のしごとをはじめに



町長 坂本 常蔵

四月を迎え、桜も咲きそろふあたかな陽春の候、町民の皆さまにはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、役場にとりまして昭和五十八年度の事業開始の月となりました。町政の運営につきましては、常日頃より町民の皆さまの深いご理解・ご協力をいただき、無事に施策の遂行ができましたことを、あらためて感謝申し上げます。今年度につきましても、なお一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

おかげさまで、当町では各種対策や諸事業等を順調に推進することができ、生活環境の整備や町道の整備、教育施設の完備など、農村地帯としては他町村に誇り得るだけの充実をみることができました。

厚くお礼申し上げます。

さて、社会情勢に目を向けてみますと、本格的な高齢化社会をむかえ、加えて価値観の多様化とともに趣味やスポーツなど「こころ」のゆとりや生きがいを求める気運が高まってまいりました。こうした「もの」から「こころ」への要求に対応するため、町では一昨年に「玉造町第二次振興計画」を策定いたしました。

今年度も、この計画の五本の柱を町政運営の基本として、「こころのかよったしあわせな町づくり」を旨とし、勇気と決断をもって町政を進めてまいります。

ところで、国際情勢の変化につれて国の経済情勢は厳しい状況におかれ、当町におきましても農業をはじめ商工業や水産業等などの経済基調の

変化による体質改善が迫られてきました。そのうえ、町の財政は、地方交付税等の減収から大幅な財源不足を生じ、今年度予算が近年にないマイナス予算という厳しい状況となりました。

そこで、経費全般にわたって徹底した節減を行い、事業を推進していくうえで、緊急度の高い施策を最重点に行うよう財源の効果的配分をはかりながら今年度の町の事業計画を組み、さる三月の定例議会におきまして予算の議決をいただきました。

今年度の事業内容につきましては四ページ以降に掲載しましたが、主な施策の概要を申し述べますと、次のとおりです。

▼住みよい生活環境をつくる（生活環境の整備）……生活

の基盤となる道路の整備をはじめ、暮しよい生活をおくるための環境の整備を行い、清潔な町づくりを目指します。安全の確保と防災につきましても、施設の充実をはかるとともに関係機関との連携を密にして、皆さまの生活の安全を守ります。

▼健康で幸せな生活を築く（保健医療と社会福祉の向上）……町民の皆さまが明るく健康的な生活を営むための基本は健康の増進にあります。そこで、町保健センターを拠点に保健サービス積極的にを行い、疾病の予防、早期発見による早期治療をはかります。一方、福祉対策につきましても、児童・老人・身障等、それぞれにきめ細かな行政を行いたいと思います。

▼豊かな心と知性をはぐくむ（教育文化の向上）……当町の学校教育施設はほぼ完備されておりますが、さらに充実をはかってまいります。社会教育に関しましては、中央公民館の各種講座や教室、図書館の利用により皆さまの生涯教育を進めてまいります。さらに、スポーツ人口の増加とともに社会体育施設の整備も行います。

▼生活を支える所得の向上を

図る（産業の振興）……基幹産業である農業は、水田利用再編対策を最重点に各種の施策を展開し、総合的な食糧自給対策を行います。土地改良は、未整備地区の事業を推進します。一方、水産業は主に漁港の整備を行うほか、上山工業団地につきましても、昨年度までに三企業の導入決定をみましたが、引き続き企業誘致に努力いたします。

▼豊かな町の土台をつくる（発展基盤の整備）……念願でありました玉造・出島間の架橋建設につきましては、事業の実施を国に働きかけてまいりましたが、昨年の暮に採択となり今年度より事業が進められることになりました。建設の早期実施にむけて、さらに事業推進を働きかけていきたいと考えております。

以上、「第二次振興計画」にそって実施される町の主な施策の大意を述べましたが、事業の実施につきましては申すまでもなく、町民の皆さまのご理解、ご協力がなくては遂行できません。今年度も皆さまの期待に答えられるよう努力してまいりますので、変らぬご援助をお願い申し上げます。しごとはじめにあたってのあいさついたします。

玉造西幼稚園舎・農村改善

▼農業の振興
「ほ場整備事業」：梶無地区は付帯工事等。南部地区も付帯工事。立花地区は三十五畝の整地工と機械一か所、パイプライン、道路、排水路を整備します。

▼新農業構造改善事業：農協キヤリング貯蔵施設（三百五十平方メートル）を玉川地区につくります。藤井から井上地内まで（五百五十五メートル）の連絡農道の改良工事を行います。
「水田利用再編対策事業」：

産業の振興と発展に

荒宿漁港を新たに整備

「ため池整備事業」：農業用水確保の為に、中池（根古屋）、新池（小座山）、カギトリ池（里）、ガンドウ池（羽生）、金場池（若海）の立樋及び堤塘護岸改修工事を行います。

▼幹線道路整備促進事業：国道三五五号線のバイパス建設を促進します。バイパスは今年度中に大洋線までの改良工事を完成させます。また、玉造出島間の架橋建設の促進を行います。

町土の整備に バイパスは大洋線まで改良工事を完成

▼幼稚園建設事業：玉造西幼稚園舎を建設します。規模は鉄筋コンクリート造二百三十平方メートル。整地工事も行います。
▼小・中学校の整備：羽生小学校の窓ガラスと防音用サッシを入れかえる機能復旧工事を行います。玉造中学校の便所改修工事を行います。

▼町民総合運動場の整備：町民総合運動場の整地工事および野球場の整備をします。
▼農村改善センターの建設：活動を進めています。

「農道整備事業」：羽生地内（二百五十メートル）、谷島・浜間（五百メートル）、鳥名木土地改良区（五百メートル）、浜土地改良区内（五百メートル）の農道を、それぞれ整備します。

▼商工業の振興：商工会の各種振興事業への助成を行うとともに、金融あつせん及び保証料補給による資金供給の円滑化をはかります。



35ヘクタールの整地を行う立花地区のほ場整備

▼畜産の振興：家畜ふん尿の有効利用をはかるため、バキュームカー（二台）、ストッカー（二基）、養鶏用のダイレクトコンボ（二基）などを導入します。
▼漁業の振興：新沿岸漁業構造改善事業として、新しい荒宿漁港の工事に取りかかり、漁港内に漁船保全修理施設として、漁船巻揚げ施設をつ

豊かな心と文化の育成に

玉造西幼稚園舎を建設

▼児童・母子（父子）対策：母子（父子）に対する相談を推進とめます。

▼町民健康づくり対策：保健センターを拠点に、循環器、胃ガン、子宮ガン、結核などの総合検診を行い疾病の予防、早期発見、早期治療に努めます。老人保健事業として四十歳以上の総合健診を実施しま

センター・総合運動場などを整備

今年度も『第二次玉造町振興計画』三年目の事業として、五本の柱にそって町づくりを行っていきます。それぞれの事業については次に概要を紹介しますが、町道や農道など私たちの生活と暮しに直結した整備を行うほか、老人保健事業での総合健診の実施や、各種福祉対策などの充実をはかります。

住みよい生活環境づくりに

中央区浄水場の新取水井工事を

▼町道の整備：立花五八六号線（八木時地内）八百二十メートル、伊奈村式等水洗トイレ・家庭用排水処理施設の普及をはかります。

▼交通安全施設の整備：道路反射鏡を二十基、視線誘導標識等を三十本設置します。

福祉の充実と健康づくりに

福祉バスを大型化

▼町民健康づくり対策：保健センターを拠点に、循環器、胃ガン、子宮ガン、結核などの総合検診を行い疾病の予防、早期発見、早期治療に努めます。老人保健事業として四十歳以上の総合健診を実施しま

▼母子保健対策：母子保健相談、指導を行います。

▼社会福祉対策：町社会福祉協議会を中心に、ボランティア活動等を行います。

▼老人福祉対策：敬老年金、在宅重度障害者（児）に「福祉手当」を支給します。なお「福祉のまちづくり」事業として、アンケート調査実施により身障者（児）の実態は握につ

★ことしの町の主な建設事業★

事業名	予算額
農業構造改善事業費	7,005万1千円
農村総合整備事業費	1億1,860万円
農道新設改良事業	5,313万8千円
道路整備事業	1億3,543万円
幼稚園建設事業	5,976万円
町民総合グラウンド整地事業	1,350万円
ため池整備事業	6,226万6千円
小学校機能復旧工事	3,539万円

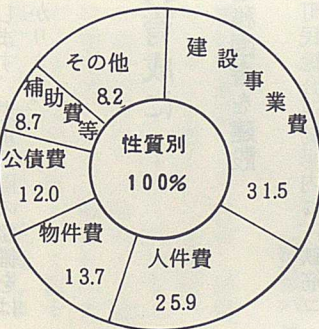
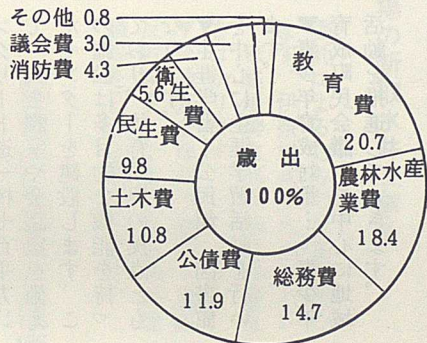
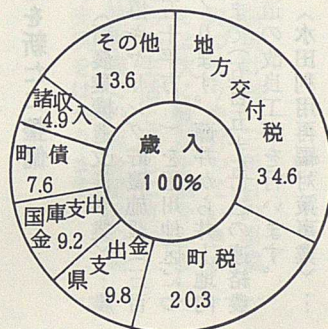
目的別にみた一般会計

昭和五十八年度の一般会計予算は、二十六億三千六百四十六万円で、前年度の当初予算と比べて一億千五百九十六万四千減額の緊縮予算となりました。なかでも、教育費が約九千万円、民生費・土木費もそれぞれ約五千万円減ったのが目立っています。

26億3,646万円のなかみ

歳入
○自主財源：歳入予算のうち町の自主財源は七億七千五百二十二万九千円。歳入全体に占める割合は二九・四割で前年度と比べ〇・四割減少しています。自主財源のうち最も多いのが「町税」で、そのうち八二割は町民税と固定資産税。
○依存財源：国や県からの収入による依存財源は十八億六千二百三十一万一千円。全体の七〇・六割（前年度七〇・二割）で、その割合が若干増えています。

歳出
二十六億三千六百四十六万円のなかみは、目的別にみると、多い順から「教育費」「農林水産業費」「総務費」は前年同様ですが、「公債費」(町の借金返済)が前年度の一〇・三割から一一・九割に増えたのが目立っています。一方、歳出を性質別にみると、グラフのように道路の整備や幼稚園建設などの「建設事業費」が三一・四割で最も多く、次が職員給与等の「人件費」で二四・四割となっています。



3名の退職に伴い21名がうごく

今回の異動は、三月三十一日をもって課長クラスを含む三名が退職したことに伴う定期異動で、昇格者は六名、二十一名が動きまわりました。

三月三十一日付で退職したのは、高野博前教育次長、鈴木亮然前社会教育係長、磯山サキ前保健課主任の三人です。三人の方々は、いずれも町行政の仕事に長年たずさわって貢献されました。この退職にともない、四月一日付で課長クラスを含めて二十二人が配置がえとなりました。

退職者・異動者は次のとおりです。(内は旧職。)

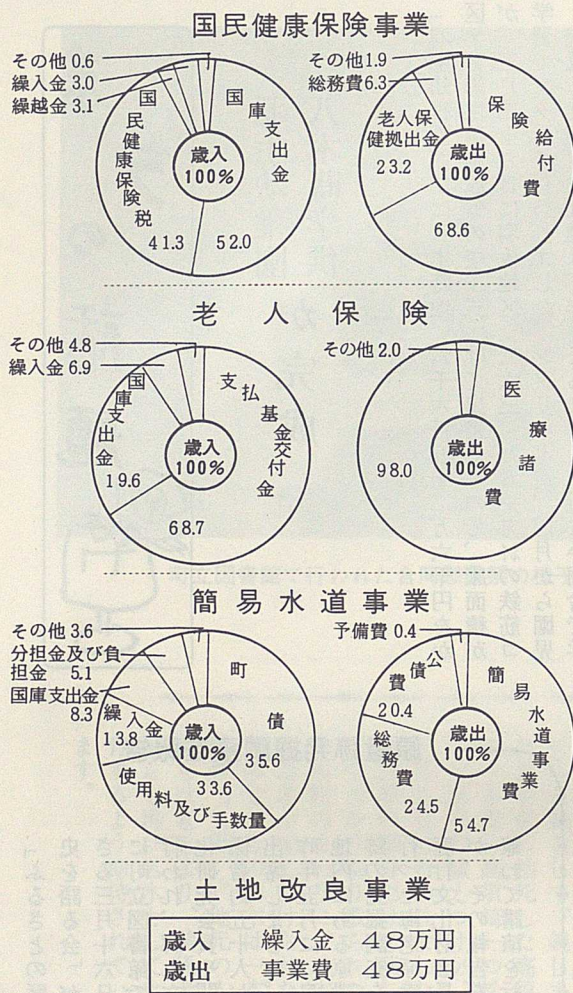
▼退職者(敬称略)
○高野 博(教育委員会教育次長)
○鈴木亮然(社会教育係長)
○磯山サキ(保健課)

○異動および昇格者(敬称略)
○総務課長に 関野吉光(農林水産課長)
○農林水産課長に 関口安夫(議会議務局長)
○議会議務局長に 森作勝男(保健課長)
○保健課長に 田辺位男(総務課財政係長)
○総務課財政係長に 郡司悦夫(企画商工課企画係長)
○企画商工課企画係長に 西谷正明(農林水産課農林水産係主幹)
○生活環境課水導係長に 中田邦雄(建設課管理係長)
○建設課管理係長に 重田順爾(建設課建築係長)
○建設課管理係長に 大森一夫(建設課工務係長)
○保健課予防係主幹に 荒木田照子(主任)
○農林水産課農林水産係主幹に 代々城一成(主任)
○農林水産課農林水産係主幹に 菅谷秀一(税務課固定資産税係主任)
○農林水産課に 佐々木和子(保健課)
○税務課に 代々城泰久(町民課)
○保健課に 橋本のぶ子(農林水産課)
○保健課に 中野正史(教育委員会)

特別会計

総額で十二億八百万円

昭和五十八年度の特別会計は、総額で十二億八百万円、前年度と比べ四億四千四百三十三万三千円増えています。これは「老人保健」が新たに加わったためです。なお、「簡易水道事業」も前年度より約一億二千万円増えています。中央区の水量拡張工事を行うため増えたものです。



国・保: 6億5,905万8千円
老・保: 3億3,132万3千円
水道: 2億1,748万7千円
土地改良: 48万円

○町民課に 根崎なつ子(税務課)
○建設課に 岡田和之(総務課)
○農林水産課に 飯田勉(町民課)
○総務課に 西谷浩一(建設課)

○《教育委員会》
○教育次長に 小沢貞治(総務課長)
○社会教育係長に 栗又敏治(中央公民館管理係長)
○中央公民館管理係長に 金沢三千雄(保健課主幹)

町内幼稚園・小学校 中学校異動教職員名

○幼稚園 (敬称略)
玉川: 若泉孝子(玉造西)
玉造: 河内一子(玉川)
玉造西: 関野米子(玉造)
○小学校 (内は旧職)
現原小: 校長 亀井秀夫(旭西小)
玉川小: 校長 石神久男(武田小)
玉造小: 校長 宮崎幸男(津澄小)
澄小: 教諭 青木栄(牛堀二小)
教諭 浅野浩子(新採)
手賀小: 教諭 高橋敏(八代小)
教諭 眞家京子(新採)
玉造西小: 教諭 小沼政雄(小貫小)
教諭 石田みどり(大生原小)
教諭 鬼澤俊喜(新採)
○転出
八代小: 校長 田中久藏(玉川小)
教頭 山澤幸次(手賀小)

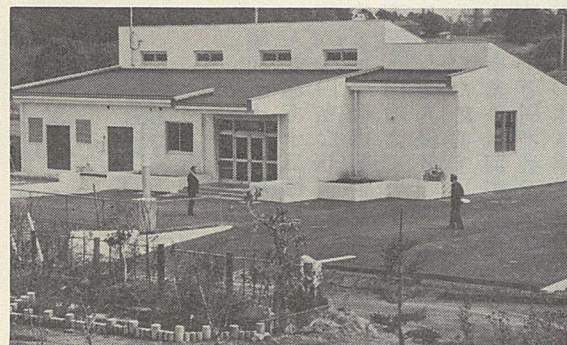
○《教育委員会》
小貫小: 教諭 鴨下満(玉造西小)
下吉影小: 教諭 長島恵子(玉造西小)
麻生小: 教諭 筒井好(玉造小)
関川小: 教諭 飯島順子(手賀小)
諏訪小: 教頭 門井俊道(玉造中)
○中学校 (内は旧職)
転入: 校長 飯島正彦(牛堀中)
教諭 大場光子(小川南中)
教諭 荒野一郎(豊津小)
教諭 村田武彦(新採)
牛堀中: 校長 山野修(玉造小)
麻生一中: 教諭 郡司正之(玉造中)
那珂湊第三小: 教諭 梶山博美(玉造中)
○退職
玉造中学校長 河野新左衛門、現原小学校長 倉田真輔、玉造小学校長 郡司信、玉造西小教諭 坂本マリ子

ま ち の 話 題



羽生幼稚園 八木蒔学供 が完成

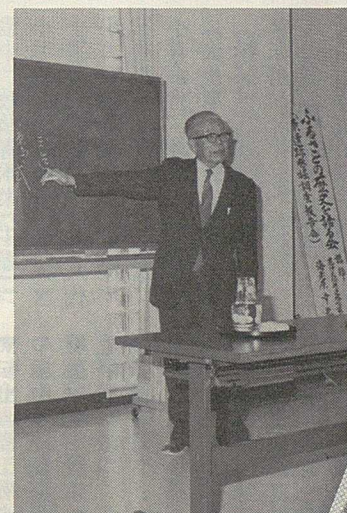
「羽生幼稚園並びに八木蒔地区学習等供用施設」の竣工式が、三月二十六日に羽生地区学習センターで行われました。完成した羽生幼稚園は、昨年九月四日に起工し総事業費



六千六百五十二万六千円をかけて出来たもので、床面積が二六三・九五平方メートルの鉄筋コンクリート造。四月から園児たちは、この新しい園舎で学んでいます。

原遺跡発掘調査を報告

「ふるさとの歴史を語る会」が、さる三月十六日に町立図書館で行われ、郷土文化研究会や関係者約五十人が出席しました。昨年五月に、泉地内にある原遺跡の発掘調査を行った海老原幸麿文化財会長の報告を兼ねて講演を行



原遺跡発掘の報告をする海老原先生

ったものです。海老原先生は、発掘の調査をまとめた「原遺跡発掘調査報告書」を中心に、縄文・弥

生時代の町の歴史や当時の生活様式などを、わかりやすく講話されました。

違反広告物を撤去

最近、立看板などの屋外広告物の氾濫が目につきますが、そのほとんどは無許可の違反物です。そこで、町では三月二十八日に、駅前通りから商店街通りを中心に違反広告物の撤去を行いました。



撤去作業には、玉造駐在所の犬木巡査部長が立ち合い、電柱にはられた映画の看板など約五十件を撤去しました。

駅前通りで違反広告物を撤去する職員

一方、八木蒔地区学習等供用施設は、十一月二十日に起工し、総事業費は四千四百五十八万九千円。床面積が一六三平方メートルで、休養室・学習室・集会兼保育室などの部屋があります。

八木蒔地区には公共の集会施設がなく、地区の集りや座談会などで不便をきたしていました。学供施設が完成したことにより、いままでの不便が解消されることになり、地区の皆さんに喜ばれています。

(上) 羽生幼稚園舎

(下) 八木蒔地区学習等供用施設

五四二柱の英霊を慰める

合同慰霊祭

町と町社会福祉協議会共催による「昭和五十七年度合同慰霊祭」が、三月二十日に町立図書館でしめやかにとり行われました。慰霊祭は、戦没者並びに戦災者の霊を慰めるために毎年

行われており、当日会場には遺族の方々や関係者四百十八人が出席し、五百四十二柱の英霊を慰めました。式は午前十時より神仏両式により厳粛裡にとり行われました。



町立図書館で行われた合同慰霊祭の様子

根本医師が青少年育成で表彰

さる三月二十三日、水戸市の県立青少年会館で昭和五十八年青少年育成茨城県民会議総会並びに昭和五十七年度青少年団体等顕彰が行われ、当町から根本閏一医師が、青少年保護育成の功労者として表彰を受けました。

当日表彰を受けたのは、県内の団体及び個人二十五人で、根本先生が表彰を受けたのは、青少年育成町民会議の育成部長として活躍されるほか、医師の立場から青少年の健全育成を働きかけ、健全な家庭づくり指導のために現在も努力を続けているその功労が認められたものです。

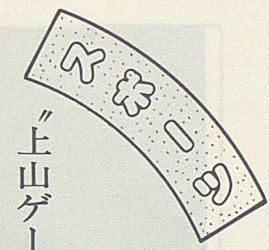
高須の一本松植えかえる

県の天然記念物として、町の名物として、親しまれ五十年前に枯死した高須の一本松（高須崎一ツ松）の幼木の植えつけが、三月九日に行われました。巨幹の部分だけを残してすっかり切り取られた一本松のまわりに、二本の幼木が植えつけられたもので、この幼木は一本松の「二世」。地元の人たちはもとより、関係者からも再び名木として生育するよう期待されています。

一本松が枯れはじめたのは、昭和五十一年の春頃で、原因は人間の寿命と同じように老衰が進んだためとのことでした。その老衰に加えて、松くい虫が入ったため昭和五十二年の秋には、枝や葉がすっかり枯れはててしまいました。枯死した一本松は、樹齢約八百年で八幡太郎義家手植えの松と言ひ伝えられていた名木で、枯れる前に樹幹の周囲二メートル、地上をはって東西約二十メートル、南北約三十メートルの見事な姿を見せていました。



植えかえられた一本松の「二世」



「上山ゲートボール音頭」でハッスル

世はまさにゲートボールブーム。町内でも各地区にゲートボール場が生まれ、お年寄りの皆さんが楽しんでいます。なかでも、上山ゲートボール場では自分たちで「上山ゲートボール音頭」をつくり



上山会のゲートボール仲間

全員で歌をうたいながらゲートボールを楽しんでいます。作詞したのはゲートボール仲間の金沢タカさんで、曲は炭坑節のメロディーでうたうようにつけられています。また、工場空地につくられたゲートボール場には、近くの荒木田盛さんが屋根つきの待合所を寄贈され、ゲートボ

上山ゲートボール音頭

一、年はとっても 気は若い
ヨイヨイ
腰はまがれど 元気よく
ゲートボールで 遊ぼうよ
みんなおいでよ 上山会
サノヨイヨイ
二、サーサーあつまれ
ステック持つて
ヨイヨイ

玉造中が優勝 サッカー大会で

町体協主催の「第十四回中学校サッカー大会」が、二月二十七日と三月六日の二日にわたり玉造中高グラウンドと玉造中グラウンドで行われ、玉造中が見事優勝しました。大会には、鹿行二郡の近隣中

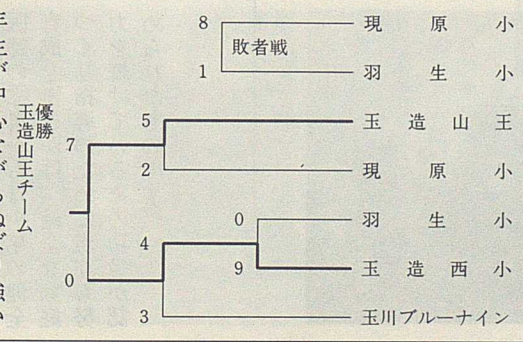


学校から十二チームが参加し、トーナメント戦が行われました。

優勝は玉造山王チーム

町長杯争奪スポーツ少年団野球大会

「第九回町長杯争奪スポーツ少年団野球大会」が三月二十日に、泉総合グラウンド野球場で行われました。大会には、三冠をねらう玉川ブルーナインチームを中心に、町内の少年団五チームが参加して熱戦を展開しました。優勝候補の玉川チームは、玉造西小チームのねばりに屈して、延長戦のすえ惜敗しました。玉造山王チームは、五



年生が中心ながらねばり強い試合運び決勝に進出し、疲れの見える玉造西小チームを破って栄冠を獲得しました。

神栖一中チームと戦う玉造中チーム

た。玉造中チームは次々に勝ち進み、決勝戦は神栖二中チームとあたり四対三で相手をおどしました。結果は次のとおりです。

▼優勝 玉造中
▼二位 神栖二中
▼三位 鉾田南中・神栖一中



(商工会だより) 労働保険の納付手続きは お済みですか！

労働保険（雇用保険・労災保険）「昭和57年度確定保険料、昭和58年度概算保険料」の納付手続きをしていただく時期になりました。商工会へ事務委託をしている事業主の方は、雇用保険被保険者の確認並びに労災保険加入数を確認し、その賃金報告を提出して下さい。また、建設・建築業等の方は一括有期事業といい、労災は賃金ではなく、昭和57年4月1日から昭和58年3月31日までに行った事業報告を出さなければなりません。その際、3月31日を越えて、まだ仕事の未完成がある場合は、一括有期事業の繰越事業報告を出して下さい。

第12回通常総 代会を開催

昭和58年4月27日
午前10時

場所 玉造町商工会館

お知らせ

まもなく商工会報「つながり」第三回が発行されます。

今月号より「求人情報」の欄をもうけます。定期的に掲載しますのでご利用ください。なお求人者は鉾田公共職業安定所麻生出張所で受理されたものです。受理した時から二か月間有効ですが、掲載時点で求人が終了される場合もありますのでご了承ください。

(①求人番号②所在地③職種④年齢⑤賃金⑥資格の有無⑦仕事の内容⑧安定所で受理した月日⑨募集人員⑩備考)

男子

- ▼①53 玉造町③鍛造工④40歳まで⑤15万円⑥不問⑦鋳型による製品加工等⑧3月4日
- ▼②2名⑩ゴルフ場に無関係
- ▼①52 北浦村③豚舎作業員④30歳⑤55歳⑥15万円⑦普通免許⑧豚舎掃除⑨3月3日⑩1名
- ▼①39 麻生町③営業④25歳⑤17万円⑥普通免許⑦納豆製品の営業⑧3月25日⑨1名⑩高卒
- ▼①62 麻生町③土木作業員兼運転手④不問⑤17万5000円⑥普通免許⑦土木作業、二トンダンプの運転⑧3月18日⑨3名
- ▼①71 麻生町③プラスチック製品加工④18歳⑤8万7500円⑥17万円⑦不問⑧7

求人情報



詳しくは、鉾田公共職業安定所麻生出張所 (☎02997-2-0073) へどうぞ

女子

- ▼①339 麻生町③縫製工④16歳⑤8万円⑥不問⑦婦人服の縫製作業⑧3月1日⑨3名
- ▼①367 麻生町③事務員④18歳⑤8万2千円⑥簿記・珠算三級⑦会計事務⑧3月29日⑨1名⑩高卒
- ▼①330 北浦村③組立工④18歳⑤7万6800円⑥8万6400円⑦不問⑧2名

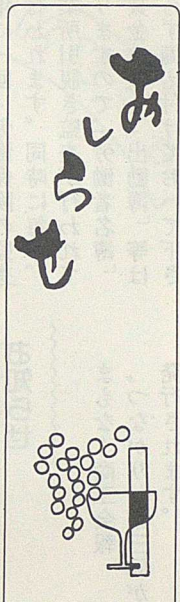
プラスチック加工配管⑧4月5日⑨2名⑩高卒

- ▼①57 玉造町③調理士見習④18歳⑤25歳⑥10万円⑦不問⑧和洋食の見習⑨3月11日⑩1名⑪独身
- ▼①58 玉造町③ウェイター④18歳⑤30歳⑥10万円⑦不問⑧レストラン内での接客業務⑨3月11日⑩2名

不問⑦電子機具の組立作業⑧3月10日⑨5名

- ▼①355 玉造町③フロント④18歳⑤30歳⑥10万円⑦不問⑧受付⑨3月11日⑩3名
- ▼①354 玉造町③事務員④18歳⑤30歳⑥10万円⑦不問⑧一般事務⑨3月11日⑩8名
- ▼①353 玉造町③託児所係④18歳⑤50歳⑥7万7500円⑦不問⑧雑役掃除⑨3月11日⑩4名
- ▼①352 玉造町③洗い場係④18歳⑤50歳⑥7万7500円⑦不問⑧洗いの作業⑨3月11日⑩5名
- ▼①356 玉造町③ウェイトレ④18歳⑤30歳⑥10万円⑦不問⑧接客⑨3月11日⑩6名

※②が玉造町となっているものは、七月よりオープン予定のゴルフ場関係です。採用時期は六月上旬の見込みです。



国民年金だより

保険料は納めましたか

国民年金に加入している皆さん、保険料の納め忘れはありませんか。四月は、国民年金保険料の昭和五十七年度分（昭和五十七年四月から昭和

五十八年三月まで）の最終納期になっており、四月三十日までなら、お手持ちの納付書で役場に納めることができます。

もし、この期間をすぎますと、直接、社会保険事務所に納めるか、あるいは社会保険事務所から納付書を発行してもらい、郵便局または銀行で

納めなければなりません。もう一度納め忘れがないか確かめてみましょう。保険料が未納のままですと万が一不幸にして事故や病気などにより、障害者や母子家庭になった場合に支給される障害年金や母子年金などの給付が受けられない事態もおこります。未納期間が多くなれば、将来老齢年金さえ受けられなくなります。

このようなことがないように、保険料は必ず納期までに納めましょう。

(税の窓)

サラリーマンと税金

四月には、各職場に社会人一年生が登場して、初めての給料を手にします。

ところで、サラリーマンの給料やボーナスは給与所得として、所得税がかかりますが、毎月の給料などの支払を受けるときに、給与所得控除、サラリーマンの必要経費的のもの（配偶者控除、扶養控除、基礎控除などを織り込んで作られている「給与所得の源泉徴収税額表」によって求められ

町内給油所の日曜営業当番

- 5/8 根本(井上) ☎0017
- 5/15 鹿島通運(上宿) ☎1324
- 5/22 関口(浜) ☎0221
- 5/29 竿台(横須賀) ☎1062

「危険物安全協会行方支部玉造部会」の依頼により掲載。

第90回 公民館俳諧教室

字結「花・寄・段・語」

若い二人の笑顔で咲かす土に希望の夫婦花 一葉
花の七日は尼僧でさえも心
浮き立つ宵もあろ 正花
花の吹雪の背の入れ墨を 新
吾一番ぬいだ肌(浮世) 都美
雑草抜き取り土寄せ作業 愛
で育てた作の出来 草女
開花予報にうき浮き浮きと
花見計画練る幹事 青声
やつと結んだ新婚暮し そつ
と寄り添う春の窓 伸子
筑波梅林ごろ寝の岩も 花の
盛りを夢枕 房子
思い寄せても邪険に風が 散
らす筑波の春霞 竹堂
孫のほっぺに頬すり寄せて
乳の香をかく日向縁 みよえ
卒業記念の寄せ書き嬉し 友
の心がにじんてる 幾代
危険信号中学時代 語り合え
ない胸のうち 豊山
友と別れの盃かわし 語りあ
かした春の夜 正史
夢の江の島椿の季節 家族寄
りそい班旅行 敏治

昭和58年度身体障害者巡回更生相談会が開かれます

期日	4月25日(月)	4月26日(火)	4月27日(水)
相談会場	神栖町 農業者センター	鹿島町 産業会館	麻生町 中央公民館
会場住所(電話)	神栖町溝口4994 (0299-2-1916)	鹿島町平井1187	麻生町麻生1221 (02997-2-1573)
相談時間	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時	午前10時～午後3時

▶対象者……身体障害者(手帳未所持者も含みます)。特に昭和57年度中に手帳の交付を受けた者で、現在までに相談・指導を受けない者を中心に行います。

- ▶相談内容
- (1)身体障害者手帳申請に関する事。
 - (2)補装具交付申請に関する事。
 - (3)身体障害者施設入所に関する事。
 - (4)医療、職業、生活に関する事。
 - (5)その他援護に関する事。

昭和58年工業統計調査用ポスターを募集

▼応募期間 五月十日(火)～六月三十日(木)(当日消印有効)

▼応募作品

- (1)内容 製造事業所が工業統計調査に対する理解を深め、その協力が得られるもので、未発表のもの。
- (2)〇用紙の大きさ縦59cm横42cmで縦長に使用する。

- 〇使用する色4色以内(白色は一色と数えない)
- 〇図案に入れる文字:「通商産業省」「工業統計調査」「昭和五十八年十二月三十一日」
- 〇写真は使用しないこと。
- 〇ポスターの裏面に「住所、氏名、職業(学生の場合は学

校名)を必ず明記する。

▼提出先 水戸市三の丸一五三八 茨城県企画部統計課商工統計グループ ☎〇二九二(二)二六六

くわしくは提出先へお問合せください。

戸毎に一人は赤十字

五月は赤十字運動月間

日本赤十字社の仕事は、国際的には難民などへ救援活動をするともに、国内的には災害にあつた方々の援助、人の生命を守る輸血用の血液を作ったり、傷病の時の救急法、家庭での病人の看護法、溺れた時の水上安全法など、みなさんの日常のくらしに直接つながつた幅広い仕事をしていきます。

憲法週間もスタート

五月一日から七日まで憲法週間が始まります。憲法施行を記念して毎年定められているもので、関係機関では、憲法の保障する基本的人権及び

法を尊重する思想などの普及啓発を行っています。

この憲法週間にあつて、自己の立場を擁護する権利意識とともに、他人の基本的人権の尊重をも、もう一度考えなおして豊かな人間関係をつくりましょう。

人権擁護委員に 野原幸之助さん

このたび新田の野原幸之助さんが、三月一日付をもって法務大臣より人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員の仕事は、貧困者の方々に対し訴訟援助や人権擁護のための適切な救済方法を講ずることや人権の擁護のために啓蒙や活動を行うことなどです。

玉川小へ寄贈

- % 誠心会より「小型移動マガジンラック一台」、強化パンチ一台
- % 田山信男さんより「インターホン(各教室へ)」「井上水道組合より「プロگرامタイマー一台」、「ミュージックチャイム一台」、「時計二台」
- % 田中春男さんより「デールブルクロス(一枚)」



さわやか 西村宗君

席題「楽」字結可
端でみるよに楽ではなくて
苦勞(く)の日は続く 令音
春のコーラス夜風にのせて
月の朧に遠蛙 秋扇
腹が立つても笑顔ですましや
心楽しい日々となる 義一
やがて金婚苦楽を共に 過ぎ
た昔を偲ぶ宵 翠峰
孫のピアノに声張りあげて
音痴家族の合わぬ歌 美代
春の息吹の後追いながら 家
族揃ってピクニック
昔ながらの小学唱歌 孫に添
い寝の子守唄 とく女
孫の歌声座敷に花を ちらす
のどかな春日和 有美
彼岸参りに集まる子らに 笑
顔たやさぬ老いた母 しんじ
筑波観梅吟行
春の陽ざしについさそわれて
がまも梅見の筑波山 藤娘
関東八州眺めた筑波 老いの
胸にも梅が散る まさお
筑波和めば麓は霞 梅が飾つ
た裾模様 けんじ
根雪枕で目覚めたがまが あ
おぐ筑波は春がすみ とくじ
岩と梅とが互いに和み 筑波
おろしも春の色 美衣
霞ヶ浦を長閑に見下す筑波
花も見頃の梅の園 尚詩

くちしの
豆知識

住宅の

手入れ法

住宅は“生き物”と同じで、手入れの仕方・住み方ひとつで寿命が長くも短くもなります。つまり、四季折々の気象条件の変化にどう耐えていけるかが、住宅の耐用年数を大きく左右するのです。住宅を長持ちさせるための“家の手入れ法”について考えてみましょう。

▼敷地・基礎の手入れ

○敷地の排水：敷地内には水たまりができないよう、排水に注意しましょう。水がなかなか引かないと、敷地内の湿度が高くなり、住宅を早く傷めたり白アリの発生原因にもなります。

○基礎周り：将来大木となるような植物は、生長するにつ

れて根が基礎を壊したり、枝葉が屋根を傷めたりします。大きくなる木を植えるときは基礎のそばに植えるのは避けましょう。

○土止め、石垣：土止めや石垣の水抜口は、時々点検してください。詰まって排水がう

まういかなくなると、土止めや石垣が崩れる原因になることがあります。

▼外壁の手入れ

○モルタル外壁：モルタル塗りの外壁には、建ててすぐの住宅でも細かい亀裂が入っていることがあります。これは

モルタルが乾燥し固まるときに収縮をする性質上やむを得ない現象です。しかし、亀裂が大きくなれば雨水の侵入などで、下地が腐ったり、モルタルがはがれたりする危険性があります。日ごろの点検と補修が必要です。

▼屋根の手入れ

▼屋根の手入れ

○金属板屋根：亜鉛鉄板の屋根のサビをそのままにしておくと、屋根の寿命が非常に短くなります。サビが出る前に塗装をすることが大切です。普通は三年に一度くらいが目安ですが、住まいが海岸から十キロ以内のところや工場地帯にある場合はもう少し早めに塗装しましょう。

に塗装しましょう。

○物干場・ベランダなど：屋根に物干場やベランダがある場合は、それらの支柱と屋根根が接している部分に落葉などがたまりやすく、屋根の下に敷いてある屋根ふき材の腐食の原因になります。時々掃除しましょう。

誕生おめでとう
ございます

出產

2月

と 横 谷 芹 浜 西 緑 小 西 浜 新 上 加 下 舟 宿 沖
こ 須 島 沢 蓮 蓮 座 蓮 蓮 田 山 茂 宿 津 洲
ろ 賀 島 寺 丘 山 寺 寺 田 山 茂 宿 津 洲

山 沼 助 齋 兒 清 理 根 中 田 理 田 清 花 渡 笹 新
口 田 川 藤 玉 水 崎 崎 田 中 崎 神 宮 立 邊 目 堀
昌 精 敏 正 房 正 賢 一 耕 幸 政 和 春 丈 義
三 一 機 治 夫 誠 一 治 雄 一 次 昭 隆 寒 夫 洋 和
保 護 者

死亡 三男 長女 長女 長男 長女 長男 二女 長女 長男 二男 長女 長女 長女 長女 長男 長男 二女 續柄

泰裕能純直芳尚麻清大那恵徳幸 丈真赤
衣 美 篤 由
幸美子一子浩美子貴和子美子重 志美ん

おみやぎを
申し上げます

死亡

2月

西富新山堀鳥磯成堀菅奥土深平谷根坂
羽氏

本 崎 田 間 澤 子 井 谷 田 島 山 田 田 口 堀 田 尾
孝 は イ た サ ト す 慶 留 常 久 な う 太 福 名
子 る エ け 子 重 み 一 治 孝 治 米 み め 一 潔 壽

六八八七五五八六六七四七八八八七六
四七二九七八一四五四三二九〇六八〇

上西荒上緑八 中谷上新羽新羽横上荒と
蓮ヶ木浜 山島宿宿生田生賀山宿ころ
宿寺宿山丘薛 山島宿宿生田生賀山宿ころ

編集

後記

○四月は新年度の事業開始の月。新年度予算の内容を四七頁に掲載しましたが、今後町の行政や話題を、皆さんにわかりやすく紹介していきたいと思います。

○学校では新学期のスタートピッカピカの一年生たちが入学しました。新入生たちをみていると、すぐく目がいきいきしていてフレッシュな気がしました。新入生の皆さん、交通事故には気をつけてくださいな。

休・祭日当番医

4/29 天皇誕生日 関野 医院 ☎0102
5/1 日 曜 日 根 本 医院 ☎0538
5/3 憲法記念日 関野 医院 ☎0102
5/5 こどもの日 方波見医院 ☎0551
5/8 日 曜 日 金 塚 医院 ☎0556
5/15 日 曜 日 根 本 医院 ☎0538

(診療時間) 午前9時～午後4時まで